

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしこく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小



Ver2.0

第21号 令和7年1月31日発行

発行者 校長 田口広治

児童数 171
PTA数 126

学力～協力して学習しています！



■教育目標の「共に伸びる」を目指して、「対話的な学び」を進めています。

3学期始業式には、「協力して学習しましょう」との話をしました。

相良南小学校HP↑

1月29日（水）には、2年生の研究授業がありました。国語「ロボット」という学習です。「どんなロボットがあるか」「どんなときに、何をしてたすけてくれるか」という問い合わせに対する答えを探していく学習でした。自分で考えて書いたり、友達と話し合ったりする姿がありました。全体で話し合う時は、友達の発表に対して自分の考えを付け加えたり別の言葉で言い換えたりするなど自分事として考え、学びを深めました。

最後の振り返りをする場面で、「友達の話を聞いて、分かるようになりました」と書いている子供もいました。みんなが協力して学習することができました。



■他の学年でも「協力」を意識して取り組んでいます。

国語の課題について考える学習で、グループで協力しながら、よりよい文章になるよう話し合いを進めました。

算数の時間に、問題を間違えてしまって困っている友達にアドバイスをして、みんなができるようになる学習をしている様子がありました。

社会の時間に、課題について調べたことをグループで共有することで、学びを深める学習を行っていました。

■12月に行った「熊本県学力・学習状況調査」で、学校全体として、国語・算数共に熊本県平均を上回っていました（個人票は後日配付します）。これまでの成果が表れています。

【国語】 本校：73.3 熊本県：69.6

【算数】 本校：74.1 熊本県：72.0

もちろん課題もあります。個々を見たときに、さらに力をつけていくよう努める必要があります。すべての子どもたちが伸びていくよう学校全体で頑張っていきます。

環境～水俣で大切な学習をしてきました！

■ 1月17日（金）に5年生が「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で現地学習を行いました。

「水俣病について正しく理解すること」「差別や偏見を許さない心を持つこと」「環境問題に意欲的に関わろうとすること」などが学習の目的です。

語り部さんの講話では、水俣病で家族4人を亡くされたことや家族のことを誰にも言えなかったこと、水俣病への差別や偏見に関することなどを話してくださいました。

子供たちは事前に教材や資料、インターネットなどを通じて学んでいましたが、実際に話を聞くことで、心で感じるものがあります。「今暮らしているところを自分たちで守るようにしてほしい」とのメッセージもありました。とても真剣な学びができました。

「環境学習」では、「ゴミ問題」を中心に学ぶことができました。講師の先生から「ゴミのように見える物でも、使えそうな物がある。分別すると資源になる。燃やすとお金もかかるし、環境も悪くなる」といった話がありました。また「3R（リユース・リデュース・リサイクル）」の話や「エコショッピング」で環境を考えた買い物などの学習を行いました。

このほか、展示物や資料などを見学したり調べ学習を行ったりしていました。

5年生は、現在、学習のまとめとして「新聞づくり」を行っています。完成したら、学校ホームページにアップしますので、どうぞご覧ください。



食育～しょうゆについて学びました！

■ 1月27日（月）に、3年生が「しょうゆ物知り講座」の学習をしました。3年生は国語で「すがたを変える大豆」の学習をしています。大豆からできるしょうゆについて、給食週間に合わせて食育の面から学びを深めようということです。

釜田醸造所の久保田さんから、しょうゆの香り成分（なんと300種類！）やしょうゆの作り方などについて話がありました。また、味見体験では、「できあがったもろみ」「もろみをしづぼったもの」「売っているしょうゆ」の3種類の違いを知ることができました。

しょうゆは、普段の食生活でよく使う発酵食品です。食への理解を深め、関心を高める学習となりました。

